

18 歳のころ、私の一生の仕事は幼児教育に携わることと決心し、幼稚園教師と保育士の資格を得るため進学しました。30年後、48歳で司書の資格を取得し、図書館に携わることになるなんて、考えたこともありませんでした。

読書は子どものころから大好きで、母は私にたくさん本を与えて、よく昔話をしてくれました。

本を読むのが大好きで図書館に通った子供時代。自身が母となり、子どもたちと通った子育て時代。仲間とともに、地域の子どもたちに本を読み聞かせる喜びを実感したボランティア時代。思い起こせばいつの時代も図書館は私の身近にありました。

そして今、私は多くの理解者・仲間たちとともに「NPO法人読書推進団体枕崎みしのたぐか」とを設立し、市立図書館の指定管理者として枕崎の読書活動と文化の発展を目指し、図書館を運営しています。



1月に導入されたベビーカート

枕崎の図書館の歴史は意外と古く、1924年(大正13年)、まだ川辺郡枕崎町だったころ図書館が誕生しています。1927年(昭和2年)には専任職員を配置した図書館サービスを開始、1931年

(昭和6年)には図書館運営の功績を認められ、文部省より賞金を受けています。(枕崎市誌参照)

日本の近代図書館史では、図書館サービスが広く市民に普及していくのは終戦後からです。そして日本経済の高度成長がひと段落した後、1970年代以降に公共図書館は成長期を迎え、1980年代から市立図書館が普及してきます。現在の枕崎市立図書館が開館したのが1978年(昭和53年)。これをもみても枕崎は、市町村立図書館振興の先駆けだったことがうかがえます。図書館サービスにおいても配本所の設置・児童サービスなど積極的に展開し、読書推進に努めており、枕崎において文化事業が活発なのは、先人が積み重ねた業績の結果であると感じました。

人は、ある本との出会いから人生観が変わるなど、一生の進路が決まるような経験をすることもあります。図書館はそのような本との出会いを提供する場でもあり、人々の学習を支援する社会教育施設でもあります。また、図書館は地域文化と関わり、地域の様々な領域に関する情報を集約・整理し、必要に応じてその情報提供を行うことで、次代へ歴史を結び

## 文化の風は図書館から



朝田 栄子 (49) あさだ・えいこ

東本町在住。「NPO法人読書推進団体枕崎みしのたぐか」と代表。平成24年9月に同法人を設立し、読み聞かせなどのボランティアを中心に活動。平成25年4月から市立図書館の指定管理者となる。

つける役割も担っているのです。「NPO法人枕崎みしのたぐか」とは、枕崎市立図書館が現代社会のニーズに対応しつつ、利用者とともに成長し進化していくことを運営の目標にしています。また、先人の思いが詰まったこの図書館を大切に、「一人にやさしい図書館」であることを目指していきます。

現在、利用者目線での館内整備に努めており、本の配置や展示などにも工夫をしています。未来を担う子どもたちが図書館を利用しやすいように児童コーナーの整備や子育てサポートとして母子コーナーを充実させ、小さなお子様連れでもゆつくりと本が選べるようにベビーカートも導入しました。今後は、枕崎市誌に載っている伝説や伝記などを絵本にすることも計画しています。

枕崎市においては読み聞かせのボランティア活動も活発です。その活動をサポートし、次世代の育成にも取り組んでいきたいと考えています。図書館から未来に向かって文化の風を吹かせたいです。

## クイズ! カツオめいど



【先月の答え】④田中

■「いぶたま」の愛称で知られる特急列車「指宿のたまて箱」が枕崎駅まで運行するという話題が出ておりますが、「いぶたま」は車両の色に特徴があります。その説明として合っているのは次のうちどれでしょう。

- ①海側半が白、山側半が黒 ②前半が白、後半が黒
- ③上半が白、下半が黒 ④山側半が白、海側半が黒

### 今月のプレゼント



オリジナル詰合せ(5名様) 【提供】お魚センター

### お便り紹介

昨年暮れに、36代木村庄之助さんの特集したテレビ放送を見ました。修行が辛かった下積み時代やくじけそうになった時に枕崎に帰って来て、立神岩の勇姿に再度元気をもらったとのこと。その後、努力に努力を重ね、番付表の書き手としても第一人者となったそうです。改めて、コツコツと努力することの大切さを教えていただきました。「やる気根気、負けん気の言葉が印象的でした。こんな先輩を、大変誇りに思います。(愛知県・枕崎中で2年後輩のかつおピンタ・63・男性)

かつおピンタさん、愛知県からお便りあいごとさげもす。昨年惜しまれつつ引退された36代木村庄之助さん。その引退前後には新聞、雑誌、テレビ等で特集記事が多く見られました。あつりがたかこと、どんな記事からも郷土枕崎に対する愛情が感じられました。郷土の誇りであり、大先輩の言葉を胸に、何事にも努力で立ち向かい気張いもんぞ!

2月上旬に「いぶたま」が枕崎にくるといふ新聞記事を見ました。駅舎周辺整備の構想図も拝見して、ワクワクしましたが完成がとてもしみじみです。私もリュックを背負った力一族の仲間入りをしたいものです。(熊本市・楓のぼくば・女性)

楓のぼくばさん、熊本市からお便りあいごとさげもす。こん市報が出る頃には枕崎駅までの第1回目の試験運行も済んだこと事だと思ひ。こいかい先の市民レベルでの盛り上げかた次第では運行回数も増ゆつとじやなかでしょうか。立派な駅舎も出来ました。駅周辺も整備されていきます。いぶたまにワクワクして乗って枕崎にやってくる力一族皆さんを、さらにワクワクさせる「おもてなし」を我々は実行せんます。まんです。電車が見えたら恥ずかしながら手を振いましょう。観光のお客さんにも恥ずかしがらんでご挨拶しましょう。「枕崎に来てよかった」「また枕崎にきたい」ち思つてもらわんなら。

### 枕崎弁 「すんくしら狂句」

●兼題(しよ) 出汁男  
うま年の 出だし肝心 旨味出汁  
並足で ぼちぼち行つが 馬ん年 (きりり姫)  
跳ね馬が デフレ蹴とばけつ アベノミクス (アメボケ)  
午の刻 11時がい 13時 (知ったかぶい)  
うんまにばすつしこ ぶて肥えだ (ぶつたべん)  
(唱)馬車馬になつて はだれつ瘦せんか

小寒に 咲く時知るや 水仙花 (種姫)  
真の直ぐに 煙たなびく 日向ぼこ (江戸巻)  
本年も なるべく笑ろて 過ごしもそ (マクム)  
もうながろ 鰻焼きやき 風呂炊つけ (けんぞう)  
熊モンに しめもん食せだち おどもんが (四元さん)  
(唱)ぐりぶくだつと わやくしたつた (唱)ちんやんサネ

謎掛け  
「かさ」とかけてなんととく「尻無(しなん)の川」ととくそのころは?  
※右が左下に答え  
■来月号の兼題は「うったち(始まり)」、投稿は総務課秘書広報係 TEL72-1111 FAX72-9436

## 南溟館 イベント情報

開 9:00~17:00 ※入館は16:30まで  
休 毎週月曜日 ※月曜日が祝祭日の場合は翌日  
問 TEL72-9998

### サンサン太陽こども絵画展

富士保育園の園児による元気いっぱい創造力豊かな作品を展示します。  
●会期 2月8日(土)~16日(日)  
●会場 南溟館(市民ギャラリー)  
●観覧料 無料  
●主催 富士保育園

### 別府福祉会合同絵画展

別府保育園とまくらざき保育園園児の絵画作品と園での様子を撮影した写真を展示します。

- 会期 3月1日(土)~9日(日)
- 会場 南溟館(第1展示場・市民ギャラリー・研修室)
- 観覧料 無料
- 主催 別府福祉会

### こころの風景~小湊美恵写真展

昨年、鹿児島市で開催された、第60回記念県美展で田中一村記念美術館賞を受賞された小湊美恵さんの写真展を開催します。  
●会期 3月16日(日)~23日(日)  
●会場 南溟館(第1展示場)  
●観覧料 無料

### 水墨画教室を開催します

枕崎の絵画グループ「枕崎せんじ会」に所属し、水墨画家として活躍されている中金幹敬さんを講師に開催します。初心者の方も大歓迎です。  
●日時 3月16日(日) 午前9時30分~正午  
●会場 南溟館(研修室)  
●募集人数 20人  
●参加費 無料  
●持参するもの 筆、硯、水入れ、タオル(汚れていいもの)  
●申込み 南溟館 TEL72-9998

### 新刊紹介

- はなとゆめ 沖方 予(著)
- とてもおおきな サンマのひらき 岡田 よしたか(作)

- 注目本
- 大人のタオルストレッチ /野口克彦(監修)
  - 絶景九州/熊本広志(著)
  - 黒田官兵衛/水谷俊樹(原作)
  - 図書館のトリセツ /福本友美子・江口絵里(著)
  - 一般書 ○児童書

ホームページに、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。  
※図書館内掲示板(玄関前)、1・2階カウンターの新着本リストでもすべてご覧いただけます。

### 平成25年度読書感想文コンクール入賞者発表

| 小学校の部 |    |        | 中学校の部 |    |       |
|-------|----|--------|-------|----|-------|
| 特選    | 1年 | 緒方さくら子 | 特選    | 1年 | 野々下さち |
| 入選    | 1年 | 久保楓涼   | 入選    | 1年 | 山崎菜々  |
| 入選    | 1年 | 朝倉一葉   | 入選    | 1年 | 田野尻果菜 |
| 入選    | 1年 | 中原冬陽   | 入選    | 1年 | 方達葉   |
| 入選    | 1年 | 白窪一翔   | 入選    | 1年 | 真茅光生  |
| 入選    | 1年 | 茶屋道ひなつ | 特選    | 2年 | 神谷純玲  |
| 特選    | 2年 | 持留照大   | 特選    | 2年 | 松崎悠太  |
| 入選    | 2年 | 龜原舞    | 入選    | 2年 | 中崎麗華  |
| 入選    | 2年 | 大工園綾   | 入選    | 2年 | 山崎明々香 |
| 入選    | 2年 | 山神三葵   | 入選    | 2年 | 加治佐岐真 |
| 入選    | 2年 | 永留絆菜   | 入選    | 2年 | 秋目かおる |
| 入選    | 2年 | 小山ももか  | 特選    | 3年 | 川邊葵依  |
| 特選    | 3年 | 生駒果鈴   | 特選    | 3年 | 白澤真真  |
| 入選    | 3年 | 永江凛々花  | 入選    | 3年 | 立石光大  |
| 入選    | 3年 | 井上美波   | 入選    | 3年 | 宮原和希  |
| 入選    | 3年 | 池田彩花   | 入選    | 3年 | 茅野夏実  |
| 入選    | 3年 | 福永叶恋   | 入選    | 3年 | 山口明日香 |
| 入選    | 3年 | 四元優希奈  | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 特選    | 4年 | 中村龍太郎  | 特選    | 3年 | 川邊葵依  |
| 入選    | 4年 | 内立輪菜那  | 特選    | 3年 | 白澤真真  |
| 入選    | 4年 | 鮫島初生   | 特選    | 3年 | 立石光大  |
| 特選    | 5年 | 清川響々   | 特選    | 3年 | 宮原和希  |
| 入選    | 5年 | 山口梨里   | 特選    | 3年 | 茅野夏実  |
| 入選    | 5年 | 松野下虎次郎 | 特選    | 3年 | 山口明日香 |
| 入選    | 5年 | 小路麗    | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 特選    | 6年 | 板敷圭亮   | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 入選    | 6年 | 茅野雅利乃  | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 入選    | 6年 | 竹内七海人  | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 入選    | 6年 | 堀村尚可   | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 入選    | 6年 | 今村瑠夏   | 特選    | 3年 | 立神中   |
| 入選    | 6年 | 水流芹菜   | 特選    | 3年 | 立神中   |



市立図書館 TEL 72-9254  
ホームページ http://library.makurazaki.net  
★開館時間 9:30~18:00

### カレンダー 2月10日~3月9日

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 1  |
| 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9  |    |    |    |    |    |    |

■ 休館日 ○ おはなしのへや 午後3時~ (絵本と紙芝居の読み聞かせ)  
★ 15日 かごんま展(郷土出身作家本展示・貸出し 28日まで)  
16日 ふれあい図書館まつり<関連記事15>